チェックマーク

1.	概要	2
2.	マーク変数オブジェクト	3
3.	手書き風マークを使用する	4

1. 概要

Create!Form では、データの内容によって帳票上にチェックマークを出力することができます。 たとえばデータが「0」のときは何も出力せず、「1」や「2」のときはチェックマークが出力さ れます。

<u>図:チェックマーク</u>



チェックマークを出力するためのオブジェクトとしては「マーク変数オブジェクト」が用意されています。

Create!Form では以下のチェックマーク種別をサポートしており、それぞれ「0」~「5」のデー タに対応して描画されます。

<u>図:マーク種別</u>

0	1	2	3	4	5
	>	×	0	•	
0	1	2	3	4	5
	~	x	0	•	

チェックマークの字形は上図のように2セット用意されています。

スタンダードマーク(図:上)

・手書き風マーク(図:下)

製品の初期状態ではスタンダードマークが使用される構成になっています。

なお、Print製品でマーク変数を使用する場合は、QDFファイルにマーク変数用のフォント辞書(vmark.fnt)を設定する必要がありますのでご注意ください。

また、PrintStage 製品ではチェックマーク出力機能は利用できませんのでご注意ください。

2. マーク変数オブジェクト

マーク変数オブジェクトは、入力データから取得した可変的なデータを元に帳票上にチェック マークを描画するオブジェクトです。

Formエディター画面上でマーク変数オブジェクトを帳票上に定義する場合は、オブジェクト ツールバーにある[マーク変数]アイコンをクリックし、帳票領域上にドラッグ&ドロップし て配置します。

図:[マーク変数]アイコン

	<u>ab</u> ===7.5V	/# ∧'-∛ ∨		√ 7-//	%	<u>/////</u> // -7-1-1/ V	2D1-k' V	N S-S V	1. 22V	8	
4	71/10	· · · · ·	H LI M	1.74	,,,,,	··· - · · ·	2041 0	12 2 4	/ ///	-3%	FDIV

<u>図:マーク変数オブジェクト</u>

t.	- 1 - 1			1-6-	- 1 -	r - 11
F	РM	A R I	ко			\square
E						
	T		T			
E	•	-	-			\vdash
E						H

チェックマークはテキストとして描画されます。

そのため、プロパティ画面では、フォントや文字間隔といったテキストデータとしての設定を 行うことができます。

マーク変数		:
オブジェクト番号: 071	記述: VMark	
変数名: VMARK000		
周性 編集 位置		条件設定
サイス*: 10.000 -	色: 選択	
文字間隔: 0.000 ÷		
行間隔: 10.000 -		
	1	

[フォント][サイズ][文字間隔][色][位置合わせ]の設定内容についてはマネージャーの メニュー[ヘルプ]-[オンラインマニュアル]から「3. 機能リファレンス」-「3.3 フォーム オブジェクト」-「固定テキスト/テキスト変数」をご覧ください。

3. 手書き風マークを使用する

標準の状態ではスタンダードマークが自動的に使用されます。手書き風マークに切り替える場 合は以下の手順でチェックマーク用フォントの切り替えを行ってください。

- "ユーザー設定(共通)フォルダー¥font"内のvmark.fntおよびvmark.datおよび svg_vmark.datを別名にリネームし退避します。 ユーザー設定(共通)フォルダーはマネージャーの[ヘルプ]-[バージョン情報]-[バージョ ン情報詳細]で確認できます。
- 2. vmark_fh. fnt および vmark_fh. dat および svg_vmark_fh. dat をそれぞれ vmark. fnt および vmark. dat および svg_vmark. dat にリネームします。

以上でチェックマーク用フォントの切り替えが完了します。

Create!Form 12

チェックマーク 第2版

発行日 発行者 2024 年 8 月 インフォテック株式会社